



<https://www.daitoken.com/tokyo>

第 248 号 2020 年（令和 2 年）6 月発行

## 目 次

1. 2020/2021 年度東京地域グループ総会のお知らせ -----1
2. 2019/2020 年度関東地域グループ合同例会参加報告 -----2
3. 2019/2020 年度第 5 回～第 9 回東京地域グループ運営委員会記録 -----1

## 2020/2021 年度 東京地域グループ総会のお知らせ

以下のとおり、2020/2021 年度東京地域グループ総会を開催いたします。ご参加をお待ちしております。

- ・日 時：2020 年 8 月 8 日（土）15:00～16:00 \* 終了後、情報交換会を予定しています。
- ・会 場：オンライン開催（Zoom）※Zoom 接続 URL は、後日メールにてご連絡します。
- ・スケジュール：  
15:00～16:00 東京地域グループ総会 ※東京地域グループ会員のみ参加可  
16:30～18:00 情報交換会 ※大学図書館問題研究会会員のみ参加可
- ・参 加 費：無料
- ・申 込 方 法：次のウェブフォームからお申し込みください。<https://bit.ly/3dniHYj>
- ・申 込 切 期：8 月 6 日（木）までにお申し込みください。
- ・東京地域グループ総会は、東京地域グループ会員のみ参加可能です。
- ・情報交換会は、大学図書館問題研究会会員であれば参加可能です。大学図書館に関する情報交換の場としてご活用ください。情報交換会開催中の飲食・途中入退室も可能ですので、お気軽にご参加ください。
- ・議案について  
同封の「総会議案」をご確認ください。東京地域グループウェブサイトからダウンロードも可能です。  
<https://www.daitoken.com/tokyo/operation.html>
- ・Zoom について  
後日ご連絡するメールに記載された Zoom 接続 URL をクリックし、アプリケーションを立ち上げれば参加できます。事前にアプリをダウンロードしてください。<https://zoom.us/download> から、PC の場合は「ミーティング用 Zoom クライアント」、タブレット・スマホの場合は「Zoom モバイルアプリ」をダウンロードしてください。マイク・スピーカーなどの環境はご自身でご確認ください。



\*\*\*\*\*  
今回のニュースレターは重要なお知らせ（総会のご案内）のため、  
電子化切替を希望された方も含め 全員 にお送りしております。  
\*\*\*\*\*

## 2019/2020 年度関東地域グループ合同例会参加報告

富田さわ子（一橋大学附属図書館）

2020年2月9日に開催された、関東地域グループ合同例会「水害への備えおよび対処方法について」に参加させていただきました。

講師を務めてくださった国文学研究資料館青木睦先生はアーカイブ学の専門家で、資料・史料の保存のほか、災害現場での被災資料のレスキューなどでも活躍されている。

今回は、どうやって水損を受けた資料に対応すればよいか、ではなく、水害をはじめ各種災害が起こった時のためにいかに備えるか、に焦点を当てた講義となった。災害は水害だけではなく、現場によって資料の材質、重要度、製本の状態、用意できる道具や環境などにより具体的な対応方法が異なるためである。

対応には、①起きたらどうするか「緊急対応」、②起きた後どう立ち上がるか「復旧対応」、③どのように未然に防ぐか「予防」の3つの観点があり、次のような解説があった。

- ・ ①の緊急対応、災害が起こった際にいつ誰がどう対応するか優先順位を決める「防災行動計画」（タイムライン）については計画を立てて実際に訓練できるとよいこと。
- ・ 特に重要な事項は③の「予防」で、資料保存計画や業務継続計画などの中で、災害を想定した対策を考える必要があり、応援要請ができるような機関間の協定などの横のつながりも重要であること。
- ・ 緊急対応をするためにも、資料の素材ごとの特性によって対策が異なるため素材についての知識を蓄えておくこと。

先生の講義の後、質疑応答と、昨年10月の台風で被害のあった一橋大学と東北大学での事例紹介があり、どのような経路をたどって浸水したか、それにどう対応したか簡単に報告された。

先生の講義は、事前の計画と知識修得の重要性に主眼が置かれていたが、端々で具体的な対応について説明があった。例えば、被災した現場で他の図書館員がボランティアとして対応作業に参加すると、人手の確保のほか現場を知る経験の場ともなることや、国会図書館との重複状況を確認しておくこと被災資料の廃棄を検討する際に役に立つこと、現代の新聞は水損資料の吸水には不向きであるが、災害現場では大変役に立つので保管しておいたほうがよいことなどで、大変勉強になった。

今回の例会は、いかに通常業務の中で非常時に備えることが重要であるかを再確認する、またとない機会となった。今後の計画策定に生かしていきたい。

## 2019/2020 年度第5回～第9回 東京地域グループ運営委員会記録

下記のとおり、東京地域グループ運営委員会を開催いたしました。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 第5回 2019年12月19日（木） | 第6回 2020年1月29日（水） |
| 第7回 2020年2月26日（水）  | 第8回 2020年3月18日（水） |
| 第9回 2020年6月10日（水）  |                   |

議事内容の詳細は、東京地域グループウェブサイトにおいて公開しております。

<https://www.daitoken.com/tokyo/operation.html#committee>

フォローして下さると  
嬉しいです。



『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター』

第248号, 2020年6月

事務局：〒272-0021 千葉県市川市八幡3-14-27-202 上村順一 気付

東京地域グループメールアドレス：tokyo@daitoken.com

東京地域グループ運営委員会編集担当：安達, 下山, 松原